We serve

IWATA LIONS CLUB REPORT

[2020.7～2021.6]

本年度 役員・理事

国際テーマ

WE SERVE（われわれは奉仕する）

３３４複合地区スローガン

「セカンドセンチュリー組織と奉仕に魂を！」

３３４－Ｃ地区スローガン

「“We Serve”の精神で地域に誇れる感動の奉仕を！」

磐田ライオンズクラブ

スローガン　**「伝統と奉仕、そして革新」**

努力目標　**「真心の活動で広げよう奉仕の輪」**

2020 7

会長挨拶

会　長
L.小林秀樹

新型コロナウィルス感染拡大による緊急事態解除から２ケ月あまり、いまだ収束の兆しが見えません。そんな中での今年度がスタートし、社会全体の生活様式が変わり、ライオンズの活動方法も変わらざるを得ない状況となっています。予定されているアクティビティがどれだけ出来るだろうか？、今私達に何が出来るのだろうか？、等様々なことが頭をよぎります。会員減少、会員拡大の難しさも重なり例年通りのアクティビティをこなすことが困難となってきています。先輩達がそれぞれの思いで行ってきたアクティビティも見直しを余儀なくされ継続事業、単年度事業、新規事業等仕訳作業が必要ではないかと思います。運営方法においても、直面している退会防止、会員拡大、活動方法、世代交代等たくさんの問題が蓄積されています。役員理事の皆様が中心となり、会員一人一人が考えていかなければいけないのではないかと思います。先の見えないコロナ禍を変革のチャンスとして生かせればと思います。会員全員と奉仕に対する考え、達成感を共有しての一年としたいと思います。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

幹　事
L.加藤克巳

今年度クラブ幹事という大役を務めさせて頂くこととなりました。今まで色々な委員会の委員長を務めてきましたが、さすがに幹事としての役職は、今までとは比べものにはならないぐらいの重責です。小林秀樹会長の本年度スローガン「伝統と奉仕、そして革新」を実践すべく、例会・奉仕活動を通して、グレートライオンと経験浅いライオンとの交流を活発に行えるようパイプ役に徹し、磐田ライオンズクラブの精神を次世代に引き継いでもらいつつ，尚且つ新しい風が吹くように努力していく所存でございます。未だに知らない事がたくさんありますが、幹事としての立ち位置をしっかりと考えつつ、クラブ運営を進めて行きたいと思います。メンバー皆様のご協力、そしてご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

会　計
L.田中孝教

今年度会計を担当させて頂きます。小林新会長の下、しっかりと勘定を間違えず、明朗会計報告が出来ますように努め、加藤幹事と共に尽力してまいります。

各委員会共に、緊縮予算でのスタートで大変かと思いますが、各人の英知を集結して、より楽しく、充実したアクティビティになる様に願っています。

この一年間よろしくお願い致します。

第一副会長
L.鈴木康志

２００６年１月入会、第一副会長の大役を仰せつかり身が引きしまる思いです。
クラブ運営がたいへんなコロナ禍の中、会長の方針に従いみんなで知恵を出し合って新しく楽しい活動を行っていけるよう、ちょっとだけ無理して頑張ります。
１年間よろしくお願いします。

第二副会長
L.江間　清

入会９年目です、と言われて改めて認識した次第です。このような大役を仰せつかり、身に余る思いです。一人一人が全員参加で、クラブ運営に臨む行動形式が、今後重視されそうに思います。
会長に協力し、メンバーの一人として、努力してまいります。よろしくお願いします。

ライオン・テーマー
L.古田康隆

今年度のライオン・テーマーを拝命しました。例会・理事会の設営やクラブの備品管理等を適切に行い、各会合が円滑進むように副ライオン・テーマーのＬ河原﨑誠と協力しながら共に職務を全うしたいと存じます。このような時期ですので至らない点もあるかと存じますが、皆様のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

テール・ツイスター
L.松田智照

令和２年度のテールツイスター拝命致しました、松田智照です。
歴代のテールツイスターを務められた皆さまの上手な進行方法や気遣いの仕方を学びながら、ドネーションに込められたメッセージをライオンズメンバー皆さまに楽しく、愉快にお送り出来ればと思っております。ライオンズクラブの掲げる「奉仕・ボランティア」の志を実践して行くには、会員相互の理解と絆がもっとも大事なことだと考えます。例会の中のテールツイスターの活躍の時間。短い時間ではありますが、その言葉通り活躍出来るように務めて参ります。どうぞよろしくお願いします。

会員委員長
L.鈴木和男

本年度当初の会員数は57名でスタートしました。ここから如何に多くの新会員の入会を達成できるか、また退会者を極力少なくできるか、がクラブ全体の責務です。会長を筆頭に理事・役員・会員全員が一丸となって目標達成に向けて最大の努力をすべく行動に移しましょう。一人一人が意識して周囲を見渡せば、必ずライオンになるべき素晴らしい人物を発見できる筈です。例会や委員会活動、アクティビティに工夫をして、メンバーが積極的に参加したくなる活動を実践していきましょう!!

来年のサヨナラ例会では何名の新メンバーと共に1年間の活動を振り返ることが出来るか楽しみです。新メンバーと共に美酒に酔いましょう!!!

接待諮問委員長
L.飛田紗有李

当委員会はゲスト及びビジターを歓迎し、その接待に努める事、又理事会からの諮問に広い視野で答申する大切な役目であります。経験豊かなL山内、L堀内のご指導を頂きながら、未熟ですが修行させて頂きます。小林会長のスローガンの下、キーワードは共有、とにかくメンバーと話がしたいと情熱を傾ける会長の思いを受け止め、クラブ内でのコミュニケーションを図り結束力を高められるよう心がけていきたいと考えております。 We Serveの精神で共に支えあい協力していきましょう。一年間宜しくお願い致します。

会則出席委員長
L.齋藤道夫

会則・出席委員長を仰せつかりました齋藤です。
会則については歴代の委員会で随時見直しはしてきていますが今回のようなコロナウイルスによる不景気が原因で退会者を出さない為の内規の見直しや救済策ができないものか皆さんのご意見を聞きながら検討していきたいと思っています。

又、活気あるクラブ運営をするには大勢の会員の出席が何よりも大事です。欠席がちの会員にはスポンサーライオンが事前にちょっと声掛けをし、背中を押してあげ例会、アクティビティの出席のきっかけになればと思います。会員の皆様のご協力により、出席率が少しでも上げることをお願いします。1年間宜しくお願いします。

財務LCIF委員長
L.村松由季子

今年度は皆様に大変厳しい予算内で効果的なアクティビティを展開していただけるよう、お願いしなければなりません。磐田LCが企画をし、クラブ内の仲間と共に行うWe Serveは、直接的に達成感や楽しさを与えてくれます。

各クラブでの身近なWe Serveが一方の車輪であるとすれば、ライオンズクラブ国際財団（LCIF）の資金を使ってのグローバルなWe Serveもまた、なくてはならないライオンズ活動のもう一方の車輪と言えるでしょう。LCIFへの献金は、運営資金に充てられることなく、その全てが奉仕活動に使われているが故に、世界で最も信頼と高い評価を得ています。一人一人が出来る事は大きくはないけれど、その小さな思いが結集して大きな事を成し得るのです。無理のない範囲で、是非ご協力を宜しくお願い申し上げます。

大会計画委員長
L.栗田耕志

大会計画委員会の一員となり、重責を感じております。さて、今年はコロナ渦で東京オリンピックやいわた大祭り等多くのイベントが感染予防の為中止となりました。そんな中、私たちライオンには多くの皆さまに感動を与える責務がございます。まずは会員が集い喜びを感じようではありませんか。その第1弾として8月29日の『家族会』は、極力密を避け、自然（昆虫）に触れ合い、生演奏を聴きながらの会食と花火会を計画しました。1年間皆さまに喜びを与えられるようメンバー皆で努めますのでよろしくお願いいたします。

献眼献腎献血委員長
L.齋藤滋子

前年度に引き続き、2年目の委員長です。計画通りの活動が出来ない場合は、柔軟な対応を考慮していきたいと思います。前年度開始の活動“ヘアドネーションへの協力”は今年度も力を入れていきます。また、今年度は、自分たち自身の健康を考え、“糖尿病予防活動”が始まります。どのように進めていくかはただ今検討中。お楽しみに！

環境福祉委員長
L.村松正規

今年度環境福祉委員長を拝命する事になりました村松正規です。
昨年度より花壇の整備項目も増え仕事量も増えていますが、整備されたライオンズパークは見る人の心を癒すものだと思います。

環境福祉の仕事は、磐田ライオンズクラブ会員の皆様の協力無しでは成り立ちません。清掃活動に、沢山の参加ご協力お願い致します。

青少年・YCEクエスト委員長
L.村松正浩

3年ぶりに青少年YCEクエスト委員会を担当させていただくこととなりました。本年度予定している主な事業は、国際平和ポスターコンテスト、薬物乱用防止講座、レオクラブ検討プロジェクトチーム支援などです。新型コロナウイルスの影響で、社会全体で新しい生活が求められていて、子ども達や青年達との距離感がつかみにくい状態ですし、3年も経っている前回の経験などに胡坐をかかず、今までのやり方にもこだわらず、心新たに委員会活動を行おうと考えています。当委員会は他の事業委員会に比べて、会員全員で行うようなアクティビティが少ないため、会員の皆様へは例会などの機会で青少年事業の状況をご報告していきたいと思っています。

アクティビティ・例会より

アピタ磐田店での献血活動 5月26日(火)

５月２６日、本来ならば静岡産業大学での献血活動の予定でしたが、新型コロナ対策で大学がオンライン授業となったため、同じ日程で、アピタで行なうこととなりました。赤十字から、全国的に献血数が激減し、危機的状況であるとの話もあり、この時期に磐田ＬＣとして活動できたことは有意義だったと思います。謝礼のアピタ商品券の魅力もあったのか、ＳＮＳで集まってくれた主婦層もめだち、新しい宣伝の時代を感じました。結果として、６１名の受付で、４２名の方の献血ができました。ご協力ありがとうございました。

献眼献腎献血委員長　L.齋藤滋子

さよなら例会 6月18日(木)

この１年のいわば締めになるさよなら例会も本年度ほどスリリングな思いをしたことは、ありませんでした。大会計画委員会の最後のイベントといえ、コロナ襲来のさなかであり安全安心をどう確保できるか不安だらけでした。無事開催できましたこと、喜んで下さったことは、メンバーの皆さんのご協力のたまものです。大会計画メンバーは、ＬＩＮＥを駆使して連携を本当に大事に取り組んでくれました。
夫々の手際の良さ、各人が労をおしまず追い込んでくれました。本当に感謝でした。段取りよく時間をかけて取り組むのも大事な物事の取り組みですが、今回みたいにギリギリの開催決定を受け手際よく時間に間に合わせるのも大事なスキルであると、全員が思い知らされたものです。参加者が、それぞれ楽しんでくださり喜んでいます。

大会計画副委員長　L.江間　清

静岡県立磐田南高校の生徒２人が新型コロナウイルスで学校が休校中、コロナをきっかけに世界に目を向け、こんな時だからこそ世界で困っている子供達を救う活動をしたいが団体設立ノウハウも資金も無いので手伝って貰えないかと相談にきた。生徒の一人は、３年前磐田ＬＣからＹＣＥ派遣生としてマレーシアに派遣された生徒で、もう一人は、本年度磐田市民活動センターとの協働事業で行ったボランティアリーダー講座を受講し中級ボランティア指導者認定を取得した生徒だった。「古着ｄｅワクチン」という古着を集めて送ることで仕事を生み、販売収益からポリオのワクチンを届けるという活動に参加したいとの申し出だった。磐田ＬＣのレオクラブ検討プロジェクトでは、３年間かけて子供達と様々な活動をすることで種をまき、可能性を調査してきた。やっと芽が出たと感じた。さっそく彼女らを指導し、スタートアップの資金援助を行った。団体は磐田南高校の多くの生徒や先生方、ＯＢ、地域の方々の支援も受けて学校再開の５月からスタートアップ事業「古着ｄｅワクチン」を行った。地元新聞社２社やテレビ局も駆けつけて取材を行う大事業を無事に完遂し、次の代の生徒達に引き継がれていく。彼女らが共に協力して活動できる団体に成長するのを楽しみに、今後も指導・支援を続ける予定である。https://youtu.be/XZ1HKQDLO2s

青少年ＹＣＥクエスト委員長　L.村松由季子

ライオンズパーク草取り 6月20日(土)

６月２０日梅雨の一休みの土曜日に、５０名を超える大所帯での清掃活動が行われました。
今回は夏に耐えるであろう花苗をＬ田島（花福）さんにチョイスして頂き試験的に花壇を彩りました。これから梅雨明けを迎え猛暑が訪れます。花たちも当然生き物です。人間ものどが渇くのと同様水分を欲します。少し時間が空いた時にでも花たちに一献してあげましょう。

環境福祉委員長　L.田中洋介

新規会員　ご挨拶

L.小粥章弘 (20.7.2入会)

令和２年７月より入会させていただきましたイズモ葬祭磐田の小粥章弘です。
小粥（おがい）の姓は戦国時代に、お百姓さんが徳川家康にお粥を振舞った事に由来をしているそうです。今回新たな出会いの場をいただき、また良き交流が持てる事に感謝しております。どうぞ宜しくお願い致します。

L.山本政人 (20.7.2入会)

この度、伝統ある磐田ライオンズクラブに入会させていただきました山本政人です。仕事は（株）クリタにて官公庁を中心に文具、事務器の営業活動をさせていただいております。公私においてまだまだ未熟な私ですが諸先輩方のご指導の下、少しでも社会貢献ができる人間を目指していきます。末永く宜しくお願い致します。

MC委員長
L.伊藤慎弥

編集後記

磐田ライオンズクラブは、世の為に、人の為に、日々奉仕活動を行っています。
私達の行っている素晴らしい活動の数々を、多くの方々に知って頂きたい。そして、その活動を知って頂いた方々からのご理解ご協力は、私達のエネルギー源となり、さらにライオンズ活動を活発にさせ、会員の拡大にも繋がるでしょう。
ＭＣ委員会は各メディアは勿論の事、自治体関係者や他団体と協力し、奉仕の精神を磐田に、そして世界へと広げていきます。

編集・発行／磐田ライオンズクラブ　〒438-0078 磐田市中泉281-1 磐田商工会館2F TEL.0538-32-6994
E-mail iwata-lions@po4.across.or.jp ホームページ http://www.iwata-lions.org
334-C地区 http://www.lions334-c.org
印刷／株式会社 静岡情報ビジネス